

いざというときに本当に役立つ



家族の連絡メモ

各種災害用伝言サービスの使い方

災害用伝言
ダイヤル

音声



「171」

171をダイヤル

登録可能番号

すべての電話番号

固定電話は被災地域の
市外局番に限る

一度に録音できる時間は30秒、安否の確認、今いる場所、これからどうするかを簡潔に録音する。あらかじめ原稿を用意しておくともスムーズ。



文字

携帯各社の
公式メニューや
専用アプリから

登録可能番号

携帯の電話番号

あらかじめ安否を伝えたい人のメールアドレスを登録しておけば、安否情報が登録されたときに、自動的にメールが送信される。



文字 音声

web171

「web171」
で検索

登録可能番号

すべての電話番号

家族や親戚、知人等との間で、登録の際の「キーとする電話番号」をあらかじめ決めておく必要がある。171ダイヤルとも連携しているため、テキストの音声変換も可能。

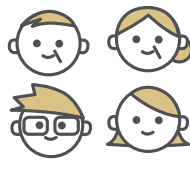
離れ離れになってしまった时候のために決めておくこと

集合場所
避難場所



集合（避難）場所

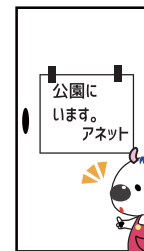
遠方の親戚
友人の連絡先



通信インフラが不安定なときに、連絡の取り次ぎをしてくれる遠方の親戚・知人の連絡先を書いておきましょう。

名前・連絡先

伝言メモ
の残し方



家から避難するとき家族に避難先を伝えるメモを残す場所を決めておきましょう。

(例)

玄関の扉の裏側



家族・安否確認を取りたい人の連絡先

名前	電話番号
携帯番号	メール
名前	電話番号
携帯番号	メール
名前	電話番号
携帯番号	メール
名前	電話番号
携帯番号	メール

自分メモ

名前	メール
携帯番号	住所